

別表 I b

令和2年度共同研究のスキーム(研究代表者となれる方一覧)

令和元年10月25日現在

	名称	研究代表者となれる方 (Fでは利用代表者となれる方)			
		所外研究者		所内研究者	大学院生 (博士後期課程)
		国内研究機関の研究者	国外研究機関の研究者		
A	一般共同研究	○	×	×	×
	国際共同研究	×	○	×	×
	一般研究集会	○		×	×
	長期滞在型共同研究	○		×	○
	短期滞在型共同研究	○		×	○
	地域防災実践型共同研究(一般)	○ (自治体等の行政担当者も代表者となれる)		×	×
B	萌芽的共同研究	○		○	○
C	重点推進型共同研究	自然災害研究協議会が企画提案する			×
D	地域防災実践型共同研究(特定)	自然災害研究協議会の地区部会や 関連学協会の支部等が企画提案する			×
E	拠点研究(一般推進研究)	×		○	×
	拠点研究(特別推進研究)	×		○	×
	特定研究集会	×		○	×
F	施設・設備利用型共同研究	○		×	○

(A、B、Eの共同研究を通じて同一研究者が申請できるのは1課題のみです)